

公集

鷗外全集

第十四卷

第十四回配本（全三十八卷）

鷗外全集 第十四卷

定價貳千圓

昭和四十七年十二月二十二日 發行 ©

著 者 森 林 太 郎

發行者 岩 波 雄 二 郎

發行所 東京都千代田區一ツ橋二丁目五番五號  
株式會社 岩 波 書 店

落丁本・亂丁本はお取替いたします

## 目次

|            |          |     |
|------------|----------|-----|
| マクベス       | シエエクスピイア | 一   |
| 辻馬車        | モルナル     | 二〇七 |
| フロルスと賊と    | クスミン     | 二一九 |
| 女がた        |          | 二三五 |
| センツアマニ     | ゴルキイ     | 二六七 |
| 刺絡         | シユトロオブル  | 二七九 |
| パアテル・セルギウス | レオ・トルストイ | 三一一 |
| 橋の下        | ブテエ      | 三九五 |
| 護持院原の敵討    |          | 四〇三 |
| ノラ         | イブセン     | 四四一 |

聖ニコラウスの夜      ルモンニエエ

防火栓      ヒルシユフェルド

後記

五八七

六一三

六二一

マクベス

SHAKESPEARE.



人物

ダンカン、スコットランド王

マルコム

ドナルベン

マクベス、王軍の將官、後に王

バンコオ、王軍の將官

フリアンス、バンコオの子

マクダツフ

レノツクス

ロス

メンテイス

アンガス

ケエスネス

スコットランドの貴人

Duncan

Malcolm

Donalbain

Macbeth

Banquo

Fleance

Macduff

Lennox

Ross

Menteith

Angus

Caitness

シワアド、ノオサンバアランド侯、イングランド軍の將官

Siward

倅シワアド、ノオサンバアランド侯の子

Young Siward

マクダツフの倅

Son to Macduff

シイトン、王に隨從せる一士官

Seyton

イングランドの醫師

スコットランドの醫師

兵 卒

門 番

翁

マクベス夫人、後に妃

Lady Macbeth

マクダツフ夫人

Lady Macduff

侍女、妃に奉侍せるもの

ヘカテ

Hecate

魔女三人

貴公子、侍臣、將校、兵卒、刺客、從者、使  
バンコオの靈、其他の幻像

場 所

第四幕の末はイングランド、其他總てスコットランド

## 第一幕

第一場 開豁なる原野。

雷電。魔女三人登場。

第一の魔女

今度はいつ逢ふことにしようかねえ。  
神鳴、稻妻、雨の中で。

第二の魔女

どうせどたばたが済んでからだね。  
軍の勝負が附いてからだね。

第三の魔女

それは日の入までは掛らないわ。

第一の魔女

場所はどこ。

第二の魔女

草原さ。

第三の魔女

そこでマクベスを待ち受けるのさ。

第一の魔女

お黒さん。わたし往つてよ。

一同

蝦蟇<sup>がま</sup>が呼んでゐるわ。すぐ往つてよ。

綺麗とはきたない事で、きたないとは綺麗な事さ。

霧やきたない烟<sup>けむ</sup>の中を飛んで行かうね。(魔女等消え失す。)

第二場 フォレス附近の露營地。

奥に鼓角の聲。ダンカン王、マルコム、ドナルベン、レノックス並に従者等登場。負傷せる兵卒に逢ふ。

ダンカン

なんと云ふ血だらけな男だ。あの様子では

戦鬪の最近の状況を

聞くことが出来さうだな。

### マルコム

あれはわたしの擒になる所を、

善良な、大膽な軍人の持前で、

救つてくれた下士官でございます。どうだな戦友。

お前が戦場を離れた時の軍の模様を

陛下に申し上げてくれ。

### 兵卒

まだどつち附かずでありました。

まあ、草臥れた泳手が二人引つ組んでゐるやうで、

雙方手が出せません。あの殘忍極まるマクドンワルドですがな。

(根が謀叛人には持つて來いの奴で、義理も情も知らない、

種々雜多のあふれ者が周圍まはりにうよ／＼してをりますからな。)

あいつの方へ西の嶋から來て、

カアンやガロオグラスの荒武者共が尻押をいたします。

それに幸運の女神はあの咀はれた争に色目を使つて、

謀叛人の色のやうになりました。でもさうは行きませぬ。

こつちには勇士マクベスがをられます。勇士と云ふ名は嘘ではない。

あれは武勇の申子まをしこですから、

幸運の女神なんぞに構はずに、

血だらけで湯氣の立つ刀を振つて、

癖者の鼻の先まで切り込んで行つて、

握手あくしゅもせず、「さやうなら」とも云はずに、

腮から臍まで一刀に割つて、

首を身方の胸壁の上にお梃なされました。

### ダンカン

おう。勇ましい身内だ。天晴な侍だ。

### 兵 卒

所が丁度日が差し始める處から、

舟を沈める暴風（あらし）が吹いたり、恐ろしい神鳴が鳴つたりし出すやうに、

幸運が涌き出すと見えた泉から、

否運ひえんが溢あふれて來ます。お聞下さい、陛下。

たつた今正義が、武勇の力を藉りて、

逃足の早いカアン等を逐ひ拂つたと思ふと、

ノルエイの國王が、機會を窺つて、

研ぎ澄ました刃物と新手の兵とで、

改めて打つて掛かりました。

### ダンカン

して身方の隊長共は、

あのマクベスやバンコオは、それにびくともせなんだか。

### 兵 卒

いえ。

どういたしまして。雀には鶯、兎には獅子は懼れませぬ。

實況を申し上げる事になると、かう申す外ござりませぬ。

丁度大砲に倍の藥を籠めたやうに、

あの方々は倍の倍も劇しく敵に打つて掛られました。

湯氣の立つ血で湯を使はうと思召したか、

それとも新しいゴルゴタの爲置場開しおきばらきをしようと思召したか、  
その所は分かりませぬ。それはさうとわたくしは  
もう疲れ切つてをります。創をどうにかいたして貰ひませんでは。

ダンカン

うん。そちが詞もそちが創も、人柄に似合つてゐるぞ。

どれも名譽の味がする。こりや。軍醫を呼びに往つて遣れ。

(兵卒に人附きて退場。  
○ロス登場。)

あそこを來るのは誰か。

マルコム

ロス侯でございます。

レノックス

や。なんと云ふ慌ただしい目附であらう。  
何か變つた事を申しに參つたと見えます。

ロス

陛下の御機嫌を伺ひます。

## ダンカン

侯はどこから來られた。

## ロス

ファイフから參りました。

あのノルエイの旗が空に翻つて、身方の兵の  
膽を冷すやうに、あふいでゐる所から參りました。

ノルエイ奴、優勢な兵力を恃んで、

あの怪しからん賣國奴コオドル侯の援を得て、

猛烈な戰鬪を開きました。

所がこちらからは軍の女神いさまめがみベルロナの婿殿が、ひし／＼とよろうて出て、  
劣らぬ兵力で立ち向つて、

劔戟相交はり鋒鏑相接すると見るうちに、

敵の暴威を挫きました。詰まり

勝利は身方に歸しました。

## ダンカン

おう。(しあはせ)  
爲合な事であつた。